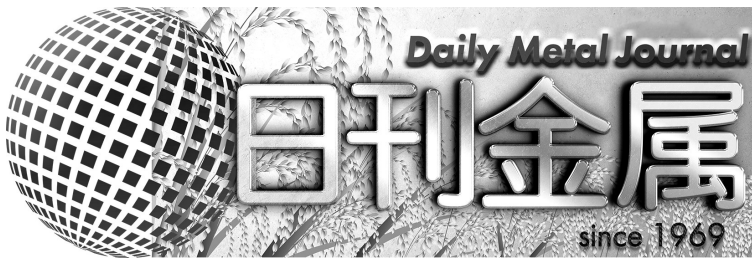


令和4年(2022年) 10月21日(金) 13987号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き下げの117万円

10月の月内建値平均は117万1,000円

JX金属は20日、電気銅建値を2万円引き下げの117万円にすると発表、同日より実施した。10月の月内建値平均は117万1,000円。

20日に入電した直近のLME銅相場前場売値が7,420.00ドル。20日の東京市場の米ドルTTSレートは150.98円。この値で換算した採算価格は、112万200円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万9,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

5月…	1280(9)	1260(11)	1220(13)	1250(17)	1230(19)	1260(23)	
							平均1250.6
6月…	1270(1)	1340(7)	1360(9)	1330(13)	1290(15)	1260(17)	
							平均1270.0
7月…	1170(1)	1130(5)	1080(7)	1100(11)	1050(13)	1070(19)	
							平均1085.5
8月…	1110(1)	1090(3)	1110(8)	1140(12)	1110(16)	1140(19)	
							平均1129.5
9月…	1140(1)	1120(5)	1160(7)	1190(9)	1210(13)	1180(15)	
							平均1158.5
10月…	1150(3)	1170(5)	1190(17)	1170(20)			平均1171.0



黄銅削粉買値は14円 引き下げの855円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は20日、黄銅削粉買値を14円引き下げの855円と発表した。今月4回目の改定。



亜鉛建値は6,000円引き下げの48万7,000円

10月の月内建値平均は49万0,200円

三井金属鉱業は20日、電気亜鉛建値を6,000円引き下げの48万7,000円にすると発表、同日より実施した。10月の月内建値平均は49万200円。

20日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,890.00ドル。20日の東京市場の米ドルTTSレートは150.98円。

この値で換算した採算価格は、43万6,300円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万700円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

5月…	571(9)	532(12)	517(17)	529(20)	532(26)	
						平均535.5
6月…	562(1)	565(7)	562(10)	532(15)	526(20)	
						平均543.6

7月…	484(1)	466(6)	484(11)	469(14)	472(20)	
						平均474.3
8月…	508(1)	511(4)	532(9)	562(17)	544(22)	
						平均537.0
9月…	547(1)	502(6)	505(12)	517(15)	493(21)	
						平均502.3
10月…	490(3)	505(6)	481(12)	493(17)	487(20)	
						平均490.2

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

11月10日 エネルギー情勢を テーマに国際シンポ 日本エネ経研

一般財団法人日本エネルギー経済研究所（寺澤達也理事長）中東研究センターは11月10日午後、「エネルギー情勢の変容と中東をめぐる国際関係の展望」と題する2022年度国際シンポジウムを、経団連ホール（東京都千代田区大手町）とZoomウェビナーのハイブリッドで開催する。

1社様2名まで参加でき、申し込みは11月1日までにメールwebinar@jime.ieej.or.jpへ。問い合わせは03-5547-0230。

第1部は「エネルギー情勢の変容への湾岸諸国の対応」＝「オマーンとエネルギー情勢の変容に関する一考察」▷「現在のエネルギー危機におけるサウジアラビアの立場」。第2部は「国際エネルギー情勢の変容をとりまく対中東外交」＝「世界的なエネルギー転換が中東の対EU・対米関係に与える影響」▷「日本の中東エネルギー政策の変遷と今後の展望」。第3部はパネルディスカッション。

Nikkan Kinzoku Web Journal



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW : nikkin202210

ログインにはパスワードが必要です。
パスワードは、随時更新いたします。

九州初の新工場を建設へ 北九州市で高度リサイクル 松田産業

貴金属リサイクルの松田産業株式会社（東京都新宿区、松田芳明社長）はこのほど、北九州市若松区向洋町に新工場を建設すると発表した。

投資額は約25億円で、約6haの敷地に第1期で約3haの施設を建設。

2024年度の稼働を目ざし、半導体・電子部品メーカーなどからの貴金属、非鉄、レアメタル含有原料の環境負荷低減高度リサイクルを展開する。

九州はエレクトロニクス産業の拠点であり、陸・海・空の物流インフラがそろった地の利をねらった。

同社が埼玉県と岐阜県にリサイクル工場があるが、九州進出は初めて。

**電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入**

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 **林 昭宏**

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

ロシアのウクライナ侵略で、中東諸国が果たすエネルギー供給源としての役割に改めて注目が集まり、エネルギー危機の不安が高まる欧州諸国は天然ガスの調達先として中東諸国と交渉している点も注目される。

2010年代後半の原油価格下落に伴う財政悪化や近年の脱炭素化潮流は、中東諸国の石油依存の経済モデルからの脱却を迫っており、中東諸国における石油関連産業への投資も縮小傾向。

シンポジウムでは、エネルギー情勢の変容に対する中東諸国の対応、主要国の対中東関係の展望などについて報告・議論していく。

約30人を雇用する。

第1期は貴金属スクラップのロジスティクス、原材料の一次処理、第2期で市場動向、ニーズにより設備投資を順次展開する。

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入
——ご照会を乞う。

森 下 商 店

大阪市西成区南津守 7-12-46
TEL (06)6659-5577~8
FAX (06)6659-5579

日刊金属 6カ月 : 46,200円
外電配信料 (税込) 12カ月 : 92,400円



インドネシア：MIND ID、Arrival社と協業し電気自動車の開発計画を策定

2022年10月3日付け現地メディアによると、国有鉱山持株会社MIND IDは、英国の電気自動車（EV）メーカーArrival社とEVにおける協力の可能性を検討する予定である。

Erick Thohir国営企業大臣が、2022年10月1日、自身のツイッターを通じて明らかにした。

同大臣によれば、MIND IDとArrival社は、インドネシアなど東南アジア地域でEVのマイクロファクトリーを開発するために協力しているとし、可能な限り幅広い雇用機会を創出するため、インドネシアの産業部門に投資・協力し、価値を高める戦略的パートナーを招待すると書き込んでいる。

2022年5月20日、MIND IDグループと国営企業省が英LondonのArrival社本社を訪問した。MIND IDのHendi Prio Santoso社長とARRIVAL社のDenis Sverlov創業者兼CEO、国営企業省のPahala Nugraha Mansury副大臣及びDesra Believe在英インドネシア

大使が出席した会議は、バッテリーやアルミニウムなどの供給ソリューションの可能性を探ることを目的としたものであった。また、EVの設計・開発についても議論した。なお、Arrival社は、世界のEV需要に対応するため、サプライチェーンの改善と原材料の確保に取り組んでいる。MIND IDの経営陣は、2022年7月1日に発表したプレスリリースで、Arrival社のマイクロファクトリー方式の長所（輸送コストの低減、現地での製品設計と生産を通じた付加価値化の最大化）から、東南アジアにおけるMIND IDと英国企業の協力の可能性が生まれたと述べている。

MIND IDのSVPコーポレートセクレタリーであるHeri Yusuf氏によれば、2022年10月3日、MIND IDはIndonesia Battery Corporation (IBC) を指名して、Arrival社と共同でFSを早い段階で実施する。この調査は、アジア太平洋地域におけるEV事業拡大のための市場調査やプロジェクトのFSを含む。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会乞う

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30
TEL 0723-31-3945代表
FAX 0723-31-3974

鋳物用銅合金地金

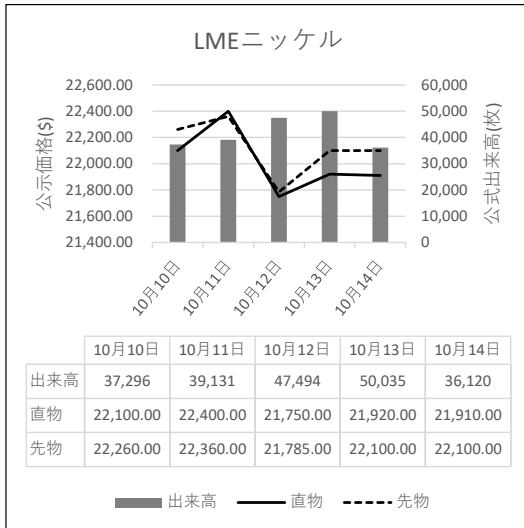
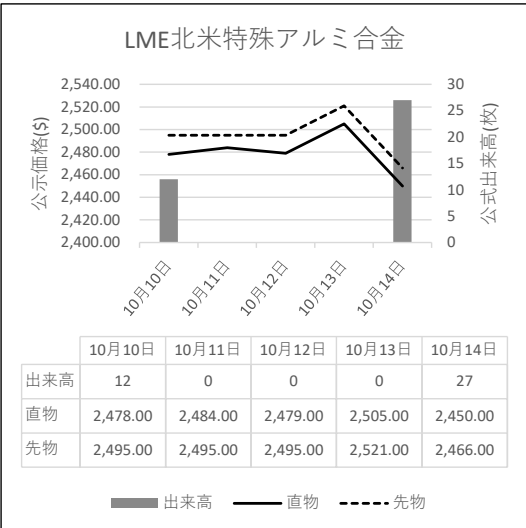
特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

 角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

〰️ LME公式値週間推移 10月10日～10月14日(現地)



故銅市況

20日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,536.00ドルより116.00ドル安の7,420.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,483.00ドルより27.25ドル安の7,455.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,490.00ドルより120.00ドル安の7,370.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,421.00ドルより34.50ドル安の7,386.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の12月限は、前営業日の336.20セントより4.40セント安の331.80セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の11月限は、前営業日の6万2,830元より620元安の6万2,210元。

20日の東京為替市場TTSレートは、前日の150.22円より0.76円の円安ドル高、1ドル=150.98円。20日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,420.00ドル。この値と20日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の117万円より1万2,000円安の115万8,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(10月20日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1014~1019、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは979~984、並銅は944~954、込銅(高品位=約97%)は934、セバは677~682。コーベルは要り用筋で618、それ以外は603ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋628、それ以外598~608どころの値頃。並青銅鋳物削粉は826~831どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が994~1014、上銅新くずが959~979、普通上銅が934~954、2号銅線が926~946、並銅が924~944、込銅(94-97%)が872、込銅(90-93%)が874、下銅が423~473、セバが642~677、コーベルが558~603、黄銅棒材が553~598、黄銅削粉が548~593、黄銅ラジが513~521、交叉ラジが544~601、黄銅銅鋳物が531~538、送りが317~336、上青銅鋳物が823~843、並青銅鋳物が803~818、上青銅鋳物削粉が818~838、並青銅鋳物削粉が793~813どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(10月後半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=97円~106円、エンジンコロ=110円~118円、込合金(機械鋳物)=103円~111円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区(10月後半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=154円~158円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=85円~88円、ビス付サッシ=83円~118円、缶プレス=83円~88円。

この日、電気銅建値は117万円に引き下げられた。

為替動向

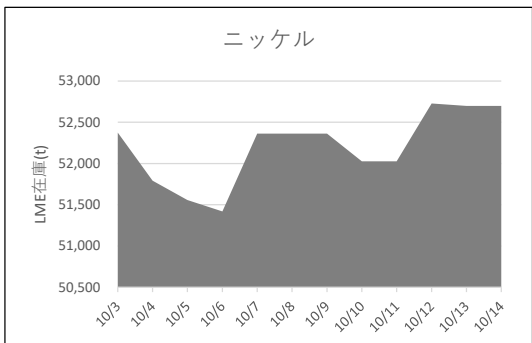
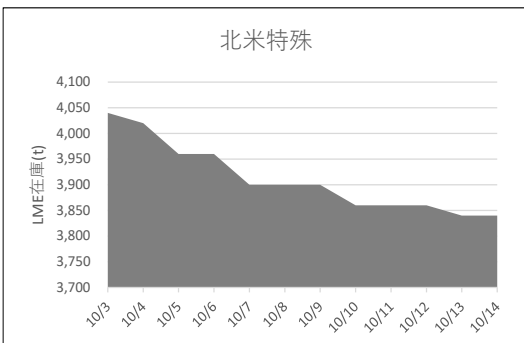
19日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0060ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=0.9780ドル~0.9790ドルで推移した。ECBの積極的な金融引き締め継続によるユーロ圏の景気先行き懸念からユーロ売りドル買いが優勢になった。

19日のニューヨーク外国為替市場で円相場は10営業日の続落となった。前日と比べ0.65円の円安ドル高、1ドル=149.85円~149.95円で取引を終えた。米国の長期金利が4.13%と14年ぶりの高水準を付けたほか、英国のCPIが40年ぶりの高い伸び率になるなど、世界の主要中銀の金融引き締めが長期化するとの見方が根強くあるなか円は一時149.91円と32年ぶりの安値水準を更新。円売りドル買いの優勢が続いている。

20日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.50円の円安ドル高、1ドル=149.83円~149.85円で推移した。19日のニューヨーク市場では1ドル=149.91円と1990年8月以来の安値水準を更新。欧米主要中銀の金融引き締めが長引くとの見方から円売りドル買いが優勢になった。ただ、1ドル=150円の節目に近づくにつれ円の下値を探る動きは鈍化、政府。日銀の市場介入に警戒感が高まり円の下値を支えた。

円は対ユーロでは上昇。同じく0.63円の円高ユーロ安、1ユーロ=146.30円~146.32円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 10月3日~10月14日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は7,455.75ドル
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落
 LME非鉄相場は総じて軟調 アルミLME在庫は今月倍増



20日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、10月19日入電の7,536.00ドルより116.00ドル安の7,420.00ドル。2営業日の続落で3.82%安。この週3.49%の下落。10月に入って2.97%の下落。3か月物の前場売値は、10月19日入電の7,490.00ドルより120.00ドル安の7,370.00ドル。2営業日の続落で3.22%安。この週2.84%の下落。10月に入って2.26%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地10月18日の14万3,825トンより4,825トン減の13万9,000トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、10月限が、10月19日入電の340.65セントより4.60セント安の336.05セント。2営業日の続落で2.75%安。この週2.61%の下落。10月に入って2.37%の下落。11月限は、10月19日入電の338.10セントより4.55セント安の333.55セント。4営業日の続落で3.49%安。この週2.98%の下落。10月に入って2.76%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる11月限が、10月19日入電の6万2,830元より620元安の6万2,210元。2営業日の続落で1.57%安。この週1.16%の下落。10月に入って1.87%の上伸。12月限は、10月19日入電の6万1,960元より630元安の6万1,330元。2営業日の続落で1.19%安。この週0.70%の下落。10月に入って1.62%の上伸。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、10月19日入電の1万9,425.00ドルより25.00ドル安の1万9,400.00ドル。4営業日の続落で3.60%安。この週2.88%の下落。10月に入って6.51%の下落。3か月物の前場売値は、10月19日入電の1万9,425.00ドルより50.00ドル安の1万9,375.00ドル。4営業日の続落で3.61%安。この週2.88%の下落。10月に入って6.63%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地10月18日の4,550トンより25トン減の4,525トン。

鉛も続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、10月19日入電の2,044.00ドルより37.00ドル安の2,007.00ドル。2営業日の続落で3.37%安。この週2.57%の下落。10月に入って6.25%の上伸。3か月物の前場売値は、10月19日入電の2,012.00ドルより40.00ドル安の1,972.00ドル。2営業日の続落で2.90%安。この週2.42%の下落。10月に入って4.50%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地10月18日の2万9,825トンよりトン減の2万9,825トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、10月19日入電の2,868.00ドルより22.00ドル高の2,890.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.77%高。この週2.38%の下落。10月に入って3.22%の下落。3か月物の前場売値は、10月19日入電の2,850.00ドルより18.00ドル高の2,868.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.63%高。この週1.95%の下落。10月に入って2.96%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地10月18日の5万1,225トンより25トン減の5万1,200トン。

アルミ続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、10月19日入電の2,200.50ドルより31.50ドル安の2,169.00ドル。4営業日の続落で8.64%安。この週6.06%の下落。10月に入って0.50%の下落。3か月物の前場売値は、10月19日入電の2,216.50ドルより35.50ドル安の2,181.00ドル。4営業日の続落で7.60%安。この週5.30%の下落。10月に入って0.73%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地10月18日の48万1,375トンより8万1,175トン増の56万2,550トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、10月19日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、10月19日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、10月19日入電の2,450.00ドルより5.00ドル安の2,445.00ドル。下落して0.20%安。この週0.20%の下落。10月に入って1.21%の下落。3か月物の前場売値は、10月19日入電の2,466.00ドルより6.00ドル安の2,460.00ドル。下落して0.24%安。この週0.24%の下落。10月に入って1.40%の下落。

ニッケルは上伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、10月19日入電の2万1,500.00ドルより120.00ドル高の2万1,620.00ドル。2営業日の続伸で0.75%高。この週1.32%の下落。10月に入って3.01%の下落。3か月物の前場売値は、10月19日入電の2万1,650.00ドルより135.00ドル高の2万1,785.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.62%高。この週1.43%の下落。10月に入って2.53%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地10月18日の5万4,270トンより510トン減の5万3,760トン。

LME公示価格(US\$)／10月19日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,420.00	19,400.00	2,007.00	2,890.00	2,169.00	1,760.00	2,445.00	21,620.00
	前営業日比	▲ 116.00	▲ 25.00	▲ 37.00	22.00	▲ 31.50	0.00	▲ 5.00	120.00
先物	公示価格	7,370.00	19,375.00	1,972.00	2,868.00	2,181.00	1,760.00	2,460.00	21,785.00
	前営業日比	▲ 120.00	▲ 50.00	▲ 40.00	18.00	▲ 35.50	0.00	▲ 6.00	135.00

海外非鉄金属相場

(10月20日 入電・現地 10月19日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 2月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1870.0, 1846.5.

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc. Values: 1631.70, 13000, 3.60, etc.

KLT M編 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (19日), (20日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, etc.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配, (10/20), (3:00AM現地). Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 62210, 18285, 24720, etc.

*20日のKLT Mは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7420, 19400, 2007, etc.

非鉄金属製品相場

(10月20日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◆ 1480	◆ 1435	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◆ 1530	◆ 1485	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◆ 1610	◆ 1635	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◆ 1620	◆ 1635	鉛板1.5ミリ	606	606	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◆ 1530	◆ 1545	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◆ 1390	◆ 1405	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆ 1445	◆ 1450	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm 30.5~32.4
銅線0.9ミリ	◆ 1470	◆ 1465	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq 83.8~89.1
銅帯6×50	◆ 1400	◆ 1405	〃 大板1ミリ	740	765	14sq 207~220
銅平角線	◆ 1670	◆ 1635	〃 5052板	795	815	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆ 1225	◆ 1235	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38 1580~1679
〃 0.3ミリ	◆ 1255	◆ 1265	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60 2430~2583
黄銅大板2×1×2	◆ 1375	◆ 1415	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100 4082~4340
黄銅管	◆ 1710	◆ 1715	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38 2566~2723
復水器用黄銅管	◆ 1680	◆ 1685	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60 3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	◆ 995	◆ 1035	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)
六角棒	◆ 1025	◆ 1065	貴金属(一般小口向け)			3C×2 125-128
四角棒	◆ 1055	◆ 1095	白金(グラム)		◆ 4761	4C×2 168-172
鍛造用	◆ 1035	◆ 1075	パラジウム(グラム)		◆ 10851	6C×2 237-243
ネーバル	◆ 1135	◆ 1175	金(グラム)		◆ 8679	7C×2 271-278
高力	◆ 1135	◆ 1175	銀(キログラム)		◆ 99990	合金鉄 8月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆ 1400	◆ 1415	レアメタル輸入価格	8月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 185
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1600	◆ 1625	金属ケイ素(99.99%未満)	487		〃 その他 345.8
黄銅条1.5×100	◆ 1220	◆ 1250	モリブデン酸化物	3759		フェロシリコン55%以上 337
リン青銅板一般用1.0ミリ	2540	2730	タンタル	65085		フェロクロム4%以上炭素含有 330.5
〃 バネ用0.3ミリ	2780	2980	マグネシウム	512		フェロモリブデン純分60%以上 4033
リン青銅棒25ミリ	2700	2910	コバルト	10464		フェロバナジウム 4010
リン青銅線3ミリ	3010	3220	インジウム	28300		フェロニッケル33%未満 875.6
洋白板一般用1.0ミリ	3580	3730				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	3910				

減摩合金	10月17日改定	銅合金地金	9月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	3970	BC 1種	1215
2種	3880	2種	1535
3種	3775	3種	1615
4種	3335	6種	1295
5種	3155	7種	1425
7種	1250	YBSC 3種	1095
8種	1130	LBC 3種	1560
9種	965	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(10月20日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 45,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	◆1055	◆1054	電 気 銅	◆1120	◆1115	◆1122	◆1117	山元建値	電気銅	1170(20)	金	7,863(20)
2号銅線	◆1013	—	電 気 亜 鉛	◆465	◆459	◆465	◆459	() 実施日	電気鉛	372(17)	銀	90,470(20)
上銅(新切)	◆1026	◆1022	蒸 留 亜 鉛	◆453	◆447	◆453	◆447		電気亜鉛	487(20)	錫(99.99%)	4,450(3)
雑ナゲット	◆884	◆884	再生ダイカスト亜鉛2種	◆379	◆373	◆379	◆373					
並銅	◆968	◆952	再生亜鉛(98%)	◆330	◆324	◆330	◆324					
下銅	◆949	◆923	電 気 鉛	351	348	351	348					
銅削粉	◆943	◆926	再 生 鉛 1 号	333	323	330	325					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	338	334	335	331					
新切黄銅セバ	◆792	◆798	錫 1 号	3150	3100	3150	3100					
コーペル	◆760	◆756	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950					
黄銅棒地	◆758	◆744	ニッケル(メッキ用)	3300	3250	3300	3250					
黄銅削粉	◆752	◆740	コ バ ル ト	9200	8900	9200	8900					
並黄銅	◆653	◆625	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200					
黄銅ラジエター	◆573	◆559	ビ ス マ ス	1450	1350	1450	1350					
交叉ラジエター	◆601	◆576	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄銅鑄物	◆658	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	525	505	525	505					
山送り(55%)	390	—	アルミ地金99.70%	◆368	◆364	◆370	◆366					
上青銅鑄物	◆813	—	アルミ二次地金99%	305	300	305	300					
並青銅鑄物	◆811	◆802	〃 90%	283	278	283	278					
上青銅鑄物削粉	◆806	—	アルミ二次合金ADC12	407	402	410	405					
並青銅鑄物削粉	◆796	◆787	鑄物用C2BS	432	427	434	429					
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1046	青銅合金地金3種	◆1570	◆1560	◆1595	◆1585					
〃 (鑄物)	◆927	—	〃 6種	◆1260	◆1250	◆1285	◆1275					
リン青銅削粉	◆845	◆840	ハ ン ダ 錫 60 %	2660	2620	2680	2650					
新切洋白(電子材)	◆857	◆847	〃 50 %	2305	2255	2325	2295					
新切亜鉛	◆241	◆241	〃 40 %	2010	1950	1965	1935					
ダイカストくず	◆206	◆206	減 摩 合 金 2 種	3865	3835	3870	3840					
亜鉛ドロス	◆184	◆195	〃 4 種	3295	3270	3300	3270					
上鉛	151	149	〃 7 種	1180	1130	1180	1130					
電池素鉛ケース込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		80	75					
活字鉛	136	133		〃 ダライ粉		65	60					
新切アルミ1級	247	249		高耐食ステンレスSUS316		240	240					
新切サッシ1級	247	247		耐熱ステンレスSUS310		415	415					
新切合金1級	232	227		13クローム 新切		23	24					
機械鑄物1級	165	172		ハイス 9種		265	265					
ビス付サッシP	200	197										
合金削粉P	110	115										
込ガラP	105	107										
カン・バラ	165	161										

非鉄金属材料相場面

PW: nikkin202210